

2015.4/21 (火)

第3種郵便物認可

おかもやまビーチスポーツ協会主催の教室「体験しよう！ビーチスポーツ」が18日、渋川海岸で始まった。ビーチスポーツ普及に向けた同協会の取り組みの第一弾で、青空の下、子どもから一般まで市内外の約100人が魅力を満喫した。11月まで毎月2回、開催される。

ビーチバレー、ビーチテニス、ビーチサッカー、ビーチヨガの4教室。事前に申し込んだ市内をはじめ岡山、倉敷市など近隣の小学生以上が参加した。

初心者を想定しているため、講師、選手らがルールや技術を基本から丁寧に指導。参加者は潮風を受けて気持ち良さそうに取り組んでいた。

ビーチテニスに挑戦した八浜小6年の岡田美空さん(11)は「サーブが決まると気持ちいい」、妹尾優華さん(11)は「初めてだけど楽しい。またやってみたい」と喜んでいた。

同協会マネジャー安原賢一さんは「子どもは球技、

# ビーチスポーツ満喫

バレー テニス サッカー ヨガ

## 渋川海岸で教室始まる 市内内外の100人参加

保護者はヨガというふうに家けている。族で体験してほしい。年配者 4教室とも11月までの第1回も気軽に参加して」と呼び掛 1、3土曜(8月は第2、4 員を務める。(黒瀬一成)

の団体幹部、市内各種団体の代表、行政関係者ら26人が役



土曜)に開催する。小学生以上が対象で、時間は午前10時から2時間(ビーチヨガは1時間。海水浴シーズンは開始時間変更)。1回の参加費は一般500円、大学生以下300円。ビーチテニスマット、ヨガマットなどの貸し出しもある(有料)。

希望者は、参加教室名、氏名、年齢、生年月日、性別を明記し、電子メール (oas.hokawa@gmail.com) で申し込む。問い合わせは安原さん(090-9462-1924)。

同協会は、渋川海岸を日本のビーチスポーツの中心地にしようと6月に発足。会長のウォーターフロント協会などとまちづくりマイスター三宅定子さんをはじめ、関連競技

ビーチテニスに挑戦する子どもたち

